第　１８　号

岩江中だより

発行日：令和６年３月１３日（水）
文　責：三春町立岩江中学校長
電　話：０２４７－６２－８２９０
ＦＡＸ：０２４７－６２－８３８０
Email：**iwae-j@fcs.ed.jp**

学校経営のテーマ『変えてはならないものを守るために、変えるべきものを変え続ける』

卒業証書授与式３月１３日（水）輝きに満ちた未来へはばたけ！

３年生が岩江中学校を巣立ちました。中学校生活ではコロナ禍の影響により、様々な場面で制約を受けたり、行事が想定通りに進まなかったり、思い描いていた中学校生活とは異なることも経験しました。そんな中でも、現実を受け止め、今できることに前向きに取り組み、岩江中学校の伝統を立派につないだ３年生一人ひとりに、「ありがとう」と伝えたいと思います。そして、そんな皆さんを支え続けたご家族、地域の皆さん、先生方にあらためて感謝の思いをもち、次のステージに向かってください。

卒業証書授与式　校長式辞　　※一部抜粋

四月から、自ら選んだそれぞれの道を歩むみなさんに、はなむけの言葉を二つ贈ります。

一つ目は、「人間らしく、豊かな感性を磨いてほしい」ということです。
みなさんの未来は、人工知能AI、ロボットなど、Society5.0の時代です。しかし、どんな使い方が適切なのかを判断し、どう活用するか、プログラミングし、コントロールするのは人間です。どんなに時代が変化し、AIが進化しても、「人間らしく、豊かな感性」を磨き、「新たな人生や未来社会を切り拓くこと」は、人間にしかできません。人間らしさを忘れず、正しい知識・情報を得るために学び続け、豊かな感性を磨いてください。

二つ目は「人生の最も苦しい　いやな　辛い　損な場面を真っ先きに微笑みを以って担当せよ」という言葉です。これは、私が教員を目指して勉強していた頃に出会った言葉です。
現代は、予測のつかない変化の激しい時代です。これから先、これまでにない困難があるかもしれません。私はみなさんに、苦しい瞬間にも微笑みを持ち、その困難を乗り越える力を持ってほしいと願っています。微笑みは、逆境に立ち向かう強力な武器です。自信を持ち、前向きに進むためのエネルギー源です。みなさんが微笑みを大切にし、困難な瞬間でも希望を持ち続けることで、人生の旅路がより豊かで充実したものになることを願っています。

岩江中で追い求めた「自立」の力を胸に、みなさんが進むべき新しい道を、時にはひるむことなく全力で、時には肩の力を抜いて自分のペースで切り開いてください。「我らの誇り岩江中学校」を卒業する四十七名の見つめるその未来が、輝きに満ちたものになることを願い、式辞といたします。

「感謝」保護者の皆様　ありがとうございました。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様方は少年期から青年期となり、目が離れる場面も出てくると思いますが、決して心を離さず、成長を見守って下さい。
コロナの影響があった中学校生活でしたが、皆様のご理解・ご協力があったからこそ、私たちは前向きに、信念をもって、日々の教育活動に邁進することができました。岩江中学校にお寄せいただきましたご支援に、教職員一同深く感謝を申し上げます。